

SSKA

ああるぴい

神奈川支部会報第25号



私たち自身で
治療法の確立と
生活の質の向上を目指す



JRPS 神奈川支部

目次

—	J R P S 神奈川の活動	—	2
●	J R P S 神奈川の活動予定		2
◆	神奈川支部 女性部 「つくしの会」設立		3
◆	つくしの会ができました		3
◆	湯河原温泉 忘年会・旅行会		4
◆	先端技術講演会		
	～人工視覚の研究状況と今後の展望～		5
◆	神奈川支部 修善寺温泉一泊旅行会		5
◆	アイフェスタ i n 横浜		
	視覚障害総合福祉機器展示会		6
◆	陶芸クラブからのお知らせ		7
—	情報コーナー	—	7
●	障害者の人権 110番		7
●	医療講演会・相談会		7
●	「チョン・ヨンミ」さん講演会		8
●	ゲームで遊ぼう		9
●	国際親善交流特別演奏会		9
●	音声パソコンで遊べるゲームの紹介です		9
●	藤沢障害者生活支援センターを どうぞご利用ください!		10
●	速報! J R P S 新事務所近日オープン!		11
—	投稿	—	12
●	有難う、お疲れ様 “サン君”		12
●	続パソコンは初心者には易しくない!		13
●	マウス操作お手伝いソフトを使って		17
●	ウッチャンの体験記		
	感動と爆笑 鮫ネエとの出会い		19

— J R P S 神奈川の活動 —

● J R P S 神奈川の活動予定

11月30日（土）～12月1日（日）女性部忘年会・旅行会
（男性も参加できます。詳細は後述を参照下さい）

12月 7日（土）先端技術講演会
（詳細は後述を参照下さい。）

12月22日（日）ミニ集会 県民サポートセンター710号室
（忘年会もあります）

2003年

1月12日（日）ミニ集会 県民サポートセンター709号室

2月 8日（土）ミニ集会 県民サポートセンター601号室

2月15日（土）～16日（日）

神奈川支部旅行会 修善寺温泉 北狩野荘

（静岡の方で参加希望がありましたら連絡ください）

連絡先：神奈川支部 大窪 融

TEL：045-***-****

（詳細は後述を参照下さい。）

3月 9日（日）アイフェスタ in 横浜

（詳細は後述を参照下さい。）

◆神奈川支部 女性部「つくしの会」設立

神奈川支部では、女性の活動も大変活発になってきました。ミニ集会に参加されている方々の中から是非女性部を作りましょうと声が上がリ、10月に女性部会「つくしの会」を設立いたしました。食事会、カラオケ会、旅行会など盛りだくさんの活動を計画しています。普段忙しくてなかなか参加できない女性の方々にぜひ参加していただき交流を深めましょう。神奈川支部としても大変よい活動だと思しますので積極的に援助していきたいと思ひます。

神奈川支部長	大窪	融
女性部代表	山内	則子
副代表	渡辺	千登世
	浜崎	富代

◆つくしの会ができました

皆さんこんにちは、平塚の山内です。前から女の人達の集まりがあればいいな、婦人部が出来たらいいな、の声があったようです。そこで早速、大窪支部長に相談したところ、まだどこの支部にも婦人部はないが、神奈川が先陣を切って作ってもいいですね、と助言いただきました。

早速有志を募り、声をかけていただき、十数名が協力してくださいました。やるなら早い方が良いと10月5日、6日一泊で湯河原の温泉に浸りながら初顔合わせとなりました。午後1時から支部長の大窪さん、中村さんにお出で頂き次の事が決まりましたので報告致します。

一応形としては固くならない会であった方が良く、気軽に参加できる事、例えば、一緒にお食事やお茶を飲みに行きたいなあ、海へ行きたいなあ、などなど、いろいろな意見が出ました。そこで、これはみんなで声を掛け合ってこの指とまれと言うことで、会報を通して皆さんに呼びかけましょうという事になりました。

女性陣の集まりであります男性にも多いに協力して頂き、お互いの協力を通して泣いたり、笑ったり、励ましあい、元気をもらい

あって、明日を明るくと活発な意見が出されました。そして会の名前も、可愛い「つくしの会」となりました。

世話人として、渡辺さん（横浜）、浜崎さん（横浜）、山内（平塚）がまずやることになりました。今後の開催場所は持ちまわりでやっても良いのではないかという事になりました。

その後早速、第一回の集まりを設けようではないかという事で、（今回に限り男性参加も可）忘年会を計画致しました。今年あった色々な事柄を語り、楽しみましょう。一品（千円以内くらいのもの）持ち寄りでプレゼント交換、カラオケはありませんが、アコーディオンの演奏に合わせての歌も楽しめます。

つくしの会は一步ずつ、ゆっくりと歩いていきたいと思います。皆さん宜しくお願い致します。今後の予定は会報でお知らせしますが、こんなことやりましょう、など提案もどしどしお寄せください。

◆湯河原温泉 忘年会・旅行会

「つくしの会」では、早速、忘年会兼旅行会を計画いたしました。温泉にゆっくり浸かり楽しい一日を過ごしませんか。もちろん男性も大歓迎です。

日時：11月30日（土）～12月1日（日） 1泊2日

場所：湯河原温泉 山里荘

集合：湯河原駅改札口前 14：00

費用：1万円（少しオーバーするかも？）

連絡先：女性部代表 山内 則子

TEL：0463-***-****

[e-mail：ya*****@*****net.ne.jp](mailto:ya*****@*****net.ne.jp)

◆先端技術講演会～人工視覚の研究状況と今後の展望～

日本の人工視覚研究の第一人者の八木先生をお迎えして、世界各国の研究状況、日本での研究の現状、そして私たちが最も関心のある、いつごろ完成してそれはどのくらい見えるようになるのか？などの見通しをお話していただく予定です。質疑の時間もとりたいと思いますので、是非、多くの方々に参加して頂きたいと思います。

日時：12月7日（土） 13：00～15：30

場所：神奈川県 ライトセンター 研修室

相鉄線二俣川駅下車バス5分

（改札口から誘導ボランティアをお願いしてあります）

講師：八木 透 先生 ニデック視覚研究所所長

問い合わせ：

大窪 融 TEL：045-***-****

中村善暁 TEL：0467-**-****

◆神奈川支部 修善寺温泉一泊旅行会

2月の寒い時期ですが、福祉バスを利用して格安の一泊旅行を計画しました。修善寺の北狩野荘は、数年前に一度行っています。お風呂にも手すりがあり利用しやすいです。ゆっくり温泉につかり、のんびりしましょう。

日時：平成15年2月15日（土）～16日（日）

場所：静岡県修善寺温泉 北狩野荘（県障害者保養所）

定員：福祉バス定員40名 宿舎定員58名

費用：1万5千円（15・16日の昼食を含む）

申し込み先：女性部代表： 山内 則子

TEL：0463-**-****

e-mail：ya*****@*****net.ne.jp

神奈川支部長：大窪 融

TEL・FAX：045-***-****

e-mail：oh*****@****ocn.ne.jp

日程：2月15日（土）

9：00 横浜駅西口天理ビル前 出発

10：00 本厚木駅南口 出発

12：00 昼食 三島のドライブイン

15：00 北狩野荘 到着

18：00 夕食・懇親会

2月16日（日）

8：00 朝食

10：00 出発

名所見学

12：00 昼食 ドライブイン

15：00 本厚木駅南口 到着

16：00 横浜駅西口 到着

◆アイフェスタ in 横浜 視覚障害総合福祉機器展示会

神奈川支部では、多くの皆様のご要望にお答えし、最新の視覚障害者用補助機器を一堂に集めて福祉機器展示会を開催いたします。三回目の展示会開催になりますが、今回は機器展示会に加えて、医療、就労、パソコン、美容、生活、補助具などの相談室を準備して個別相談も予定しています。機器展示は12階、相談室は9階です。ご来場よろしくお願い致します。

日時：平成15年3月9日（日）9：30～16：30

場所：横浜市港南区上大岡 ウイリング横浜 9階、12階

（京急 上大岡駅下車徒歩1分）

出展品目：拡大読書機、パソコンソフト、録音・再製機、
メガネ・ルーペ、点字用具、大活字本、誘導システム、
携帯電話、電化製品、白杖・音声時計などの補助具、
強力懐中電灯など便利グッズなど。

※こんな物を是非展示して欲しいとの要望は神奈川支部までお寄せ下さい。

◆陶芸クラブからのお知らせ

11月は、ラポールのイベントとかさなるため中止となりました。今年も、12月21日（土）が、最後の活動日となります。尚、残念ではありますが、クラブに参加された方で作品を、仕上げていない方、作品をとりにこられていない方の方々の作品は倉庫内の整理のため処分される事となりました。年末の大掃除もあり、施設にご迷惑になる事は控えるべきと考え、ラポールの指示に従う事としましたので、ご了承ください。

— 情報コーナー —

●障害者の人権110番

主催：横浜弁護士会

横浜弁護士会では、障害者の日にちなみ、電話・FAXによる障害者の人権に関する無料法律相談を、昨年に引き続き実施いたします。当会所属の弁護士が法的な側面から、障害者又は家族の方々が抱えておられる様々な問題点について、ご相談に応じ、解決の一助になればと実施いたします。一日限りの電話相談ではありますが、FAXも用意しておりますので、お気軽にご相談をお寄せ下さい。

【障害者の人権に関わる電話無料法律相談】

日時：平成14年12月9日（月）午前10時～午後4時

TEL：045-663-5940

FAX：045-663-5928

※FAXでのご相談の方は、連絡先明記の上、必ず時間内にお流しください。（横浜弁護士会パンフレットの転載）

●医療講演会・相談会

網膜色素変性症に関する講演会が各地保健所（保健福祉事務所）で開催されています。年内では足柄上保健福祉事務所で開催されま

す。医療講演では、小田原市立病院の栗田先生から、色変に関するお話が、又、生活面では、J R P Sがお話する予定です。お近くの方は参加されてみてはいかがでしょうか？

日時：平成14年11月25日（月）午後1時30分～3時30分

テーマ：網膜色素変性症の理解と対応について

場所：足柄上保健福祉事務所（足柄上合同庁舎内） 2階 研修室
足柄上郡開成町吉田島2489-2

電話：0465-83-5111（内線433）

最寄駅はJR御殿場線松田駅、小田急線新松田駅です。

対象：網膜色素変性症患者・家族

問合せは足柄上保健福祉事務所 保健予防課まで。

● 「チョン・ヨンミ」さん講演会

放送大学の卒業生と学生の雄志で構成されています「ボランティアグループかけ橋」の主催で、東京大学福島助教授の研究室に在籍する大学院生で韓国人である「チョン・ヨンミ」さんの講演会があります。韓国の視覚障害者の状況や研究室での研究内容についてお話してもらいます。

日時：2003年2月16日（日）午後2時から4時

場所：神奈川県健康福祉センター（桜木町駅前）大会議室B

詳しい内容など、まだ決まっておきませんので、内容などのお問い合わせは小泉まで（e-mail：****@*****.jp）にお願いします。

●ゲームで遊ぼう

今年も1日だけシアターがゲームセンターになっちゃうよ！
車いすでプリクラが撮れたり、楽しいゲームがいっぱい。みんな、
この日はラポールでゲームをしよう！

日時：11月23日（土） 10：00～15：00

会場：ラポールシアター

参加費：無料

申込不要（但し障害者、介護者の方が優先となります）

●国際親善交流特別演奏会

ブルガリアが世界に誇る若きピアニストのヴィルトゥオーゾ・ヴァルコフ氏を迎えてのピアノリサイタルです。

日時：11月27日（水） 昼の部 14：00～

夜の部 18：00～

会場：ラポールシアター

参加費：無料

視覚障害者は、電話での申し込みができますが、残念な事に応募のしめきりがすぎての会報への掲載となってしまいましたので、チケットにあまりがあるか問い合わせしてみてください。

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1752 横浜ラポール 企画課

TEL：045-475-2055

FAX：045-475-2053

●音声パソコンで遊べるゲームの紹介です

①えっ音声7並べ

②えっ音声ページワン

③えっ音声コイコイ・花札

「画面を見ないで Windows パソコン」石山朋史さんのページにあ

ります。

<http://www.lares.dti.ne.jp/~tomof/index.html>

スクリーンリーダを使って音声で遊びます、画面にカードの表示はありません。対戦相手(3人)のコメントも面白く、寝不足になっても当方は関知致しません。フリーソフトで、動作はWindows98/98SE/XP。98/2000/XPRReader・VDM100W Ver.4/VDMW30・Pctalker Ver.5/XP で確認しました。

④サウンドと音声で遊べる簡単な野球ゲーム

東克己さんのページの中の play room にあります。

<http://www.infoseek.livedoor.com/~katsu43/>

ピッチャーの投球音を聞いてタイミングを合わせスペースキーで打ちます。運?が良ければホームランも・・・。フリーソフト、動作はWindows 98SE/Me/XP。95Reader・Pctalker Ver.5/XP で確認しています。

※ ソフトのダウンロード、インストールなど不明な方は小田原の佐々木までご連絡下さい。

e-mail : sa****@****netsurf.ne.jp

TEL : 0465-**-**** (PM8時以降)

●藤沢障害者生活支援センターをどうぞご利用ください!

皆さん、こんにちは! こちらは神奈川県藤沢市にあります、社会福祉法人 光友会と申します。当法人内には、障害者の方々を対象としたいろいろな施設がありますが、「光の友の会」と書く法人名からもお分かりのように、視覚障害の方への支援に、力を入れております。とくに平成8年からスタートした藤沢障害者生活支援センターでは、在宅の視覚障害をお持ちの方へ、様々な支援を行っています。特徴としては・・・

- 1) 料金は無料です。
- 2) 相談形態は、訪問(藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町)・来所・電話・メール他。
- 3) 単発の依頼もOKです。

- 例 ・ 知っておトクな福祉制度の説明
- ・ いろいろあります便利グッズ（もちろん実物を試していただけます）
- ・ 見えづらい家電スイッチへの、触ってわかる印し付け等

4) 自分でできることを増やすための練習

- 例 ・ 行動範囲をひろげるために（ガイド歩行・一人での白杖歩行）
- ・ 音声パソコン（インターネット・Eメール／購入相談もいたします）
- ・ 料理、裁縫、趣味活動
- ・ その他なんでも一緒に考えていきましょう！！

5) 個人情報厳守します。

どんな小さなことでもかまいません。お気軽にお電話ください！！

住 所：神奈川県藤沢市瀬郷（おそごう）1008

電 話：0466-48-4586

F A X： 0466-48-2202

e-mail：kawauso1@shonan.cityfujisawa.ne.jp

担 当：内藤・工藤・鎌田

●速報！JRPS新事務所近日オープン！

JRPS本部事務所が新年1月にオープン予定です。いままでの事務所は8坪くらいの広さでしたが、新事務所はなんと32坪と従来の4倍の広さです。本部事務局の他、多目的に使用できるスペースがタツプリあって、40人くらいの会議や会員の趣味の集まりにも充分使用できます。

又、オープンスペースには拡大読書、パソコン、遮光眼鏡、ルーペ、便利グッズ、白杖など補助具などの常設展示の企画もあるらしい。場所は東京都品川区の品川水族館近くのアミューズ・K・ビル4階。京浜急行立会川駅徒歩12分、大森海岸駅徒歩8分。神奈川の会員にとっては利用しやすい場所です。詳細は12月発行の本部会報「ああるぴい」に掲載されますので見てください。

— 投 稿 —

●有難う、お疲れ様 “サン君”

岸 利勝 (横浜市)

天気の良い休日、いつものようにさあ出かけようと、玄関に待機してるサン君に声をかけ、サン君を眼に掛けると、いつもは行き先を聞かないサン君が、今日は何処へ行くのかと眼の前で私（この世に生を受け誕生した人間を構成するパーツの一部で、情報の90パーセント強を受けもつ左右の眼球、眼が私です）に尋ねてきた。ウン、今日は市ヶ尾にあるロービジョン・ケア・ルームへ行くのと言ってから、いつも何も聞かないサン君なので、私の動きから何かを感じ取ったのかと思った。無理もないこと、サン君はいつも一緒のため、ちょっとした私の心の動きを敏感に感じ、受け止めることぐらい簡単に出来るようになっていた。

ここで私の一部分であるサン君を紹介しておこう。サン君一步前にどうぞ、少し照れながら日焼けした黒い顔（もともと黒いけど）をほころばせ前に出た。私が眼科医から検査の結果“RP”と診断され、それから2～3年後外傷で傷ついた片方の水晶体が白く濁り白内障を摘出、そのとき眼科医に眼の保護を目的としたUVカットのサングラスを掛けるように薦められ、当時“RP”のことなど何も知らない私は、眼科医の言われるままサングラスを特注、出来上がったのがサン君です。

それから6～7年後、残りの水晶体も白内障になり摘出、サン君の役目は一段と大きく重くなりました。サン君が誕生以来今日まで20数年間という長～い付き合いとなり、外出するときは常に行動を共に、強烈な太陽光線の紫外線や眩しさから眼を守るガードマンの役を一手に引き受け、耳や鼻の強力な手助けを受け、文字どおり体を張って食事も飲物もとらず頑張って働いてくれます。いつも私の事を気遣い楽しいとき、苦しいとき、悲しいとき、そして場所を問わず私をガードすることに専念、サン君たちの手助けを受け今日まで頑張ってきたことを、月並みの言葉しか言えないが本当に有難く感謝してます。

しかし、ここ数年私のRPも徐々に進行、サン君の協力だけではガードしきれない状況になりつつあり、今より少しでも眩しさを押

さえ、コントラストをはっきりさせる必要性に迫られて来た為、今度は“RP”に適した新しいメガネ（遮光眼鏡）に交換することをきめ、頑張ってくれたサン君に引退を告げなければならず、非常に辛く悲しい気持ちで一杯です。

私もこの先まだまだ頑張っていかなければならず、体の一部分として共に過ごしたサン君なら理解してくれる、そう信じサン君に引退の話をしたところ、サン君も力の限界をさと、又私の心を読み取り、ただ黙ってうなずいてくれた。

それから笑って私に別れの言葉としてこれから先も、今までのように弱音をはかず頑張ってもらいたいと言った。又、サン君の跡を引き継いで私をガードしてくれる二代目シャコ君（遮光メガネ）にくれぐれも宜しくと、気持ちよくバトンタッチをしてくれた。

長い間有難う、お疲れさま。

●続パソコンは初心者には易しくない！

岩佐 浩司 （川崎市）

タイトルとはうらはらに投稿文の内容がちっとも易しくないとのうわさがあるようですが構わず書きます。

岩佐の投稿文も含めて、パソコンの解説書は本当に易しくない。初心者は関係ないところで意味がわからず、問題解決まで膨大な時間の浪費と労力を強いられる。（初心者に限らないかもしれませんが・・・）

岩佐が極めつけ易しくないと思ったのが、電子メールのバックアップ方法である。（一応、前置きを付けると、Windows XPでHome Editionの場合はである）ADSLが開通して一ヶ月も過ぎた頃だろうか、パソコンはクラッシュしたり、とかくトラブルので、万が一の事故に備え、バックアップを心がけるようにと解説書のたぐいにはよく書かれているので、覚えておこうと思ったからだ

手始めにマイドキュメントにあるフォルダをドラック&ドロップするだけで（長くなるので詳しい操作説明抜き）自分のパソコンのメディア、CD-RWに自分でもびっくりするほど簡単にバックアップができた。（正確には単なるデータのコピーですが・・・）

しかし、電子メールのバックアップは手元の解説書類にはどうい

うわけか詳しく書かれていない。また、書かれている方法でやってもどうも思ったように上手くいかないのである。ここから試行錯誤と悪戦苦闘が延々と続いた。手始めに電子メールのバックアップ方法が多少なりとも書かれている解説書を購入したのだが、これが Outlook Express の Version (バージョン) が 5 対応なのだから泣けてくる。(現在は 6) よく見ないで買うほうも悪いのかもしれないが、平然と売られているのも困りモノだ。日頃から初版発行日には注意はしていても、うっかり購入してしまうことがある。(今年の 5 月頃の話ですが・・・) 当然ながら Windows XP には対応していない。

いまどき(当時)電子メールの使い方を覚えようとする人は初心者に決まっていて、いま売られているパソコンの OS はマッキントッシュ以外、Windows XP が普通だとは思っているのだが・・・。電子メールのバックアップだけ詳細に書かれた解説書は無いので、パソコンショップの書店コーナーで虫メガネ片手に立ち読みするようになった。アチコチの本を読むと、XP の Professional には簡単にできるバックアップ機能が付いているのだが、Home Edition の場合、セットアップ CD からバックアップツールをインストールすると書かれている本があった。部屋に帰ってみると、自分のは CD リカバリーなのでメーカーに直接聞いたり、いろいろ調べてみると通常パッケージ版(単体で売られている)にはセットアップ CD が付いているのだが、現在市販されているパソコンはプリインストール機がほとんどなので、購入時に OS と何本ものアプリケーションソフトが、すでにインストールされているのが一般的で、その場合のバックアップツールは付属されておらず(つまり、CD リカバリーには付いていない)別の方法でバックアップすることがわかった。

そこで、購入した PC メーカーの Web サポートで電子メールのバックアップ方法を問い合わせることにした。ほどなく送られてきた回答情報で教えてくれた方法で早速、電子メールデータのバックアップを試みしてみる事にした。

操作手順をなるべく簡略すると、「Outlook Express 6.0 のツールメニュー→オプション→タブ(項目)からメンテナンス→画面中央右の保存フォルダ→保存場所 ボックスに表示されるパスをメモ」(→の矢印は選択してクリックするなどの意味を簡略化したものです)パスの意味はわからなかったが、メモだから当然その画面で

表記されている英数字記号（文字列）だとわかった。

「パスが長すぎてすべてが表示されない場合は、ボックス内をクリックしたあと、右向き矢印キーを数回押して確認する」とあり、なるほど一応うなづく。

しかしである。言われたとおりに一字一字メモすることにしたのだが、矢印キーを押せども押せども文字列が出てくるのである。

結局その文字列というのは、「C:\Documents and Settings\岩佐\Local Settings\Application Data\Identities\{DA5F4560.....}\Microsoft\Outlook Express」数えたら130文字ほどあった。本来ならば、ここでおかしいと思わなければいけないのである。パスをメモするということはどこかでこの文字列を記入するのに決まっているからだ。実際、記入する場面（画面）がこのあと出てきたのである。もちろん、そんなことが初心者にはできるわけがない。そもそもそういう方法で手順を解説していることがおかしいのだ。全文字列入力でなくても、部分入力でも良いということだったが、初心者のせいもあるのかもしれないが、結局上手くいかなかった。かわいくないというか、超易しくないと思った。（お前の投稿文のほうがよくないという声が聞こえてきますが・・・）

結論から言うと、これはコピーすればよかったのである。（メモはコピーの意味だと反論されそうですが・・・）

いまはそのメーカーがどういう方法で電子メールのバックアップ方法を教えているのかは正直言って知らない。

私が自己流で捜した方法は、マイドキュメントに新規の保存フォルダを作り、適当な名前を付けて用意しておく。そして、前述したパスをメモする場面（画面）のところで直ぐ下にある「変更」ボタンをクリックして、「フォルダの参照」画面から先ほどの自分で作ったフォルダを探し出し、電子メールの保存場所を移し変えるというもの。これだったらパスメモは関係ない。（危なそうだが一応上手くいっているように思う・・・）

これでCD-RW（あくまでメディアのひとつ）にドラック&ドロップするだけで（操作手順略）普通のフォルダ同様、電子メールのバックアップが簡単にできるようになった。

サポートするPCメーカーが簡単な方法を教えられないのはそれなりの理由があるのだろう。例えば、マイドキュメントなどにあるフォルダに電子メールデータを移しておくとして誤って削除しかねない。

だから私の場合、フォルダ名は「メール保存先 注：削除しないこと」にしてある（皆さん、真似しないでくださいね、またいかなる責任も岩佐は負いません）でもこの方法で困ることもある。例えば、そこからまたさらにほかの場所へ移動するときなど。場合によっては移動した瞬間、メッセージがすべて消えてしまったように見えることがある。実際はデータが消えていないのだが、そういう時は必要に応じて、エクスポート（書き出し）、インポート（取り込み）などの作業をして、初めてメッセージ（本文）のデータが復元する。それからアドレス帳のバックアップはWAB形式・CSV形式とあって（私の場合はWAB形式）メッセージのバックアップとは完全に別れているので、別にバックアップする必要がある。

ここまで書いて一応投稿するのだからと、念のためパソコンショップへ行って、店員さんにHome Editionの場合のバックアップを聞いてみた。（一人の店員さんだけしか聞きませんでしたけど・・・）

お話では、どうも詳しく書かれた解説書は無さそうな感じを受けました。でもその店員さんは、Outlook ExpressのフォルダをそのままフロッピーなりMOなどのメディアにバックアップしているという。そのフォルダがどこにあるのか目の前のPCで教えていただいた。ただし、正式なやり方ではなく、また誰かに教わるでもなく、自分で勉強しながら探し出した方法のようだった。（だったというのは聞き取りに自信があるわけではないので・・・）

前述のパスを思い出していただきたい。Cはハードディスクドライブのローカルディスク（C）のCの意味だとは私でもわかる。その中のDocuments and Settingsのフォルダを開き、さらにLocal Settingsのフォルダ、Application Dataのフォルダと順を追って、「¥」で挿まれたフォルダを次々開いていけば、最後にOutlook Expressのフォルダに行き着く、そのフォルダをフォルダごとメディアにバックアップするのだそうだ。残念ながら私の場合は移動してしまったので、もともとあったフォルダはなくなっていたが、パスをコピーしてメモ帳に貼り付けるなり、または印刷しておけば、そのパスを見ながら探し出して、場所を移し変えなくてもOutlook Expressのフォルダからバックアップは可能なのだ。正式なやり方でないということで、結論としてはよほど必要が無い限り、Home Editionの電子メールのバックアップは自己責任ということで、避けたほうが賢明か。

※この投稿文の後、初心者のためのパソコン教室みたいな投稿文を投稿しようかとも思いましたが、やはり内容が難しすぎるようです。また、皆さまのパソコン環境がそれぞれ違いますので、どれだけの意義があるのか疑問に思えてきました。また、さまざまな諸所の事情から投稿文を書く時間が取れず、今後はパソコン関係の投稿文は見合わせ、機会があれば一般の投稿文として書ければと思っています。短い間でしたがパソコン投稿文をご書見いただきありがとうございます御座いました。

* 商標 Windows XP および Outlook Express 製品は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

●マウス操作お手伝いソフトを使って

岩佐 浩司 (川崎市)

最近使った面白いソフトをご紹介します。ただし、1993年に世に出たものなので、パソコンをお持ちの方は多分ご存知だと思います。

まだパソコンをお持ちでない方に少しでも興味を持っていただけるように書いてみますね。私も今年の早春、生まれて初めてパソコンを持ちました。

パソコンにはもちろんある程度、文字サイズを大きくする機能が備わっています。私の場合、文字はパソコンの設定でそこそこ見えるのですが、パソコンの画面上で動き回るポインタ（矢印の形をしています）が、一番見辛いのが悩みでした。色々設定の変更（大きさ、色の反転、デザイン）はできるのですが、それでも見失うことが多いのです。普通の人にはかなり大き目のポインタでも、いつもぐるぐるマウスを動かして位置を確認するか、いったん左角に移動させないと見つからないのです。だからいつもストレスを感じていました。

そこでバージョンアップ（9月17日公開：Versionは4.6.4）されたのを機会に、チューチューマウスというシェアウェア（一定期間使用した後、代金を払います）をダウンロード（インターネット

でソフトを手に入れること)して試しに使ってみました。

特徴を簡単に説明すると、ポインタが可愛いねずみ？(笑)に変身して、開いてくるウィンドウやダイアログなどのボタンに素早く移動したり、元の場所に戻ったりして、マウス操作を楽にさせてくれるというソフトです。実際に使ってみると、デスクトップ上の画面で、ダブルクリック(マウスボタンを二回続けて押すこと)すると自動的にスタートボタンにすぐ移動しました。(ポツンと白い画面上にあるときは私の眼ではやはり見つけにくいですが・・・)

学習機能があるということで、実際使うごとにドンドン覚えてくれるので、すっかり気に入りました。なによりもよく使うボタンに瞬間的に移動してくれるのはとてもありがたいです。(関係ないところにも移動しますが、大体決まっていますので、それほど苦にはなりません)

また、ポインタの移動だけでなく、ウィンドウズの操作が楽になる便利な機能が満載なので、パソコンをお持ちの方でもきっと気に入った機能が見つかるかもしれませんね。

動作 OS はウィンドウズなら XP を始め殆ど対応しているということです。(注：動作確認の上、代金をお支払い下さい)

ソフトの種類はシェアウェア(1,200円)ですが、一ヶ月の試用期間がありますので、気に入ったら代金を払えばいいと思います。

本当は、ねずみが腰を振る(ダンス)ことや、鳴きながら移動するところなどユーモラスにお伝えしたかったのですが、紙数が尽きてしまいました。ごめんなさい。

※私はダウンロード後、すぐ代金を払いましたが、視覚障害者などハンデのある方は料金の免除が受けられる場合があるそうです。

詳しくはダウンロード後、ヘルプの目次からユーザ登録の章で確認すると良いと思います。すでに、バージョンアップされていて(10月18日公開:Version 4.6.5)私の場合は登録されていますので、無料でバージョンアップを受けられました。

入手先は記載されておりませんが、ソフト名とVersionがわかれば比較的容易に入手できます。いろいろな所からダウンロードできますが、私はベクターからダウンロードしました。

また、音声ソフト・拡大ソフトをまだ使用していない弱視のかた向きだと思います。

●ウッチャンの体験記

感動と爆笑 鮫ネエとの出会い

横須賀市 内田 知

ウッチャンが鮫ネエに出会ったのは、一人暮らしを始めて半年ほどが過ぎた頃、タクシードライバーとお客としてだった。厚木での生活に慣れていないため、よくタクシーを利用していった。白杖を持っているのがめずらしいのか、障害者に興味があるのか、運転手はいろいろ聞いてくる。「失礼ですけど、目が不自由だと大変でしょう。」から始まり、「少しは見えるんですか？」と聞いてくる。質問

に答えたら最後、あれやこれやと聞いてくる。よけいなお世話だ、と怒りたくなることもしばしば。だが、ウッチャンは冗談をまじえながら適当に答えて、会話をすることにしていた。そんな余裕のウッチャンでも、がまんの限界にきていた言葉があった。「私もねえ、ボランティアってほどじゃないけど、何かお手伝いできることがあればって、思うことあるんです。」このひと言を聞いた時に、その気がなくせにえらそうなこと言ってんじゃねえと、はらわたが煮えくり返る思いをしていた。いつか、えらそうなことを言う運転手を困らせてやると考えていた。そして、ある方法を思いつき、そのチャンスを待っていた。そんな気持ちでタクシーを利用していったウッチャンの前に現れたのが、鮫ネエなのである。タクシーに乗り、行き先を告げる。しばらくすると、「失礼ですけど、お客さん、まったく見えないんですか？」と、ワンパターンの質問をしてきた。ウッチャンはいつものように適当に答えていた。そんな会話の中に、視覚障害者の仲間を誘っていけるようなカラオケスナックを探していると話すと、「いい店あるよ。マスターもいい人だし、紹介しますよ。」ウッチャンは、なんだ紹介するだけかよと思っていた。それでも「いいですね、ぜひお願いします。ただ、目が見える人がいっしょにいてくれると安心できるんですけど。おれ、厚木に住み始めたばかりで知り合いがいないんです。マスターがいい人でも障害者が何人もやってきたら困るでしょう。」と言った。すると、「よか

ったら、私がつき合いますよ。」と答えた。ウッチャンはその言葉を聞き逃さなかった。おばさん、今言ったこと忘れんなよと思

ながら、「ほんとですか、うれしいなあ。きょうはいい人に会えてサイコー。無理してタクシー利用してよかった！」と、少し大げさに喜ぶふりをしたのである。そして、ウッチャンが待っていた、あのひと言も聞き逃さなかった。目的地に近づくタクシーの中でウッチャンは、調子のいいこと言いやがって、降りるときに思い知らせてやる、と思いながら話をしていた。タクシーが目的地に到着。ドアが開き、「お待ちどうさま」の声。ウッチャンは、いくらですかと聞きながら、お金を渡さずメモ帳とボールペンを差し出した。

「カラオケの件もあります、何かできることがあればとおっしゃってましたし、こんなに親切な人に会えるチャンスはめったにないと思ったので、ぜひ連絡先を教えてください。」と言いながら、サア、どうする、なんて言ってごまかすか、聞いてやるから言ってみると思っていた。すると、差し出したメモ帳だけを受け取り、「ペンはあるからいいよ。会社の事務所のも書いとくね。ただし、友達だって言ってかけてきてね。お客さんと個人的なつき合いはだめだっていう、規則があるからね。」と言いながら電話番号を書き始めたのだ。ウッチャンは、ほんとかよ、アリヤほんとに書いてると驚いていると、「ハイ、これ。」と言いながら、メモをウッチャンに手

渡した。こうなるとウッチャンの態度は一変、おもいきり低姿勢。

「すいません、失礼なことしまして。」 「なに、言ってんの、できることあればって言ったのは、私なんだから。」と答えてくれた。そして「おれ、内田って言います。あらためてお名前を教えてくださいませんか？」 「私、鮫島です。ヨロシクネ。」 料金を支払うと、「おつりはいいです。」と言うと、「なに言ってんの、それとこ

れとは別。おつりを受け取らないならさっきの話はなしにするよ。」と言われ、あわてて「ハイ、すいません。」と答え、おつりを受け取った。しかし、今思えば、鮫ネエのタクシーを利用して、ウッチャンがおつりはいいよと言って、受け取らなかったのはこのときだけだった気がする。さて、その後は、いきなり大勢で行くのはまずい、まずはマスターにあいさつがてら、鮫ネエに連れられて店へ行き、鮫ネエの都合と合うように、いつにするか話し合った。そして、当日、カラオケスナックは、昼間の明るいうちから、視覚障害者と鮫ネエが連れてきた友達も含め、総勢15名が他のお客さんを

巻き込んでのドンチャン騒ぎとなったのである。参加したウッチャンの仲間たちはよほど楽しかったのか、また来ようなどと言っていたが、ウッチャンの中では、最初で最後だろうな、またお願いします、と言えても、またできると思わない方がいいかもしれないと、考えていた。みんなをライトホームに送り届けた後、鮫ネエに今日一日のことを感謝し、お礼を言うと、「私も楽しませてもらって、ありがとうね。またみんなでパーッとやりましょう。」と言ってくれたのだ。ウッチャンにはその言葉だけでうれしく十分だった。また頼むにしても、少し間を置いた方がいいだろうと考えていたのであった。そんなことから、今度いつにするのと仲間に聞かれると、鮫島さんの都合もあるからと答えていた。そんなとき、鮫ネエからの電話。「内田さん、鮫島です。今度いつやるの?」と言われたのである。それじゃあってことで、またまたドンチャン騒ぎとなった。ライトホームの連中がときどきほとんどいなくなる日があって、どこかで遊んでると、他の障害者の中で噂になるほど何回となく鮫ネエを中心に外かけて行くようになっていたのである。そのうち、車イスの仲間も一人二人と参加するようになっていた。障害者に対してのボランティアが、どんなものか知らない鮫ネエには、人数が増えても、どんな障害をもっているかも関係ない。みんなで楽しめばいいだけ。困ることがあればみんなでなんとかすればいい。たまたま自分が動くことで、なんとかなっているだけと思っているのだ。世間では、言ってはいけない言葉を、ウッチャンたちに向けて口にする。反感を持って鮫ネエを見る人もいるだろう。そんな人達に、ウッチャンは、「アンタ、目が見えるんだろう、鮫ネエのおれたちを見る目をよく見ろ。」と怒鳴るだろう。現実には、鮫ネエと出会った後も、えらそうな事を言う運転手にメモとペンを差し出しても、受け取った人はいまだ現れていない。ウッチャンだから鮫ネエと友だちになれたと、人は言う。その言葉に、ウッチャンは「それは違う、鮫ネエだから、おれたちはともだちになれたんだ」と答える。なんでも自慢するウッチャンに、そう応えさせるだけの人、それが鮫ネエなのである。

—◇編集後記◇—

今月は、3歳になる娘の七五三がありました。昨日は、娘の通園する保育園に行き様子を見に（保育参加）いってきました。ここまで無事に育ててくれて、親としてとても嬉しく幸せな気持ちでいっぱいです。将来、娘の目に、万が一何かあったとしても、そのときにはRPの治療法が確立していることを信じてやみません。RPの治療法解明に携わっている研究者の方々には、こうした患者の希望をむだにしないよう、日々頑張ってもらいたいと切に思います。また、我々患者はどんな小さなことでも行動していくこと、それが将来の治療法確立に結びつくことを信じて頑張っていきたいものです。編集部では、みなさまからの投稿をお待ちしています。どんなことでも構いません。自分の気持ちを表現して、RPの治療法確立のために参加してみませんか？

発行人：身体障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

編集：JRPS神奈川支部会報編集部
阿部直之

〒221-0002 横浜市神奈川区****

TEL・FAX 045-***-****

E-mail ko*****@***.so-net.ne.jp

定価 200
円